

福島第二原子力発電所の現況（2019年3月7日）

当所1号機における使用済燃料集合体の点検について

2012年10月に柏崎刈羽原子力発電所5号機において、使用済燃料集合体のウォータ・ロッド*に曲がりが確認されたことを受けて、当所においても、2013年3月に4号機、2015年3月に2号機でそれぞれ35体ずつの使用済燃料集合体の外観点検を実施し、ウォータ・ロッドの曲がりなどの異常はないことを確認しました。

(2015年3月11日までにお知らせ済み)

1号機においても、準備が整ったため、3月8日より、35体の使用済燃料集合体の外観点検を実施いたします。

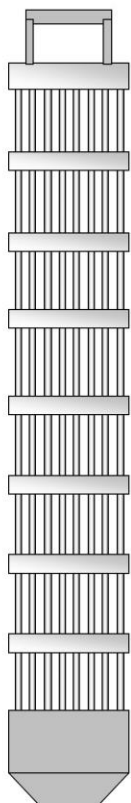
当該の点検については、3月下旬まで実施する予定で、結果については、改めてお知らせします。

引き続き、3号機についても、今後、準備が整い次第、点検を実施してまいります。

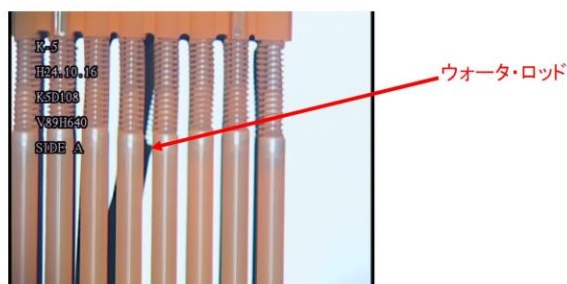
以上

* ウォータ・ロッド

燃料集合体の中央部に燃料棒と並行して設けられている中空の管で、内部に水を通すことにより燃料集合体内部の出力の最適化をはかるもの。



燃料集合体概要図



柏崎刈羽原子力発電所5号機で曲がり確認された燃料集合体のウォータ・ロッドの状況